

# SDGs 達成のための ESD 担い手育成事業(2018 年度事業)

## ～SDGs を進めるプラットフォームづくり～

SDGs を進めるプラットフォームづくりの開催の趣旨は、地域プログラム作りに関わった方が、ESD担い手となり、新たな地域のコアリーダーとして地域へ還元していきます。この担い手が、今後活躍するための場（プラットフォーム）の必要性も検討し、展開できることを協議する場とし、平成30年度は3回開催しました。

### ◆第1回

- 日時 8月7日(火)13:30～15:30、  
会場 千葉市民活動センター会議室（千葉市）  
内容 ①趣旨説明  
②SDGsについてのワークショップ  
※ファシリテーター 石井 雅章 氏（神田外語大学）  
・各団体の活動紹介を兼ねた参加者自己紹介  
・「SDGsの視点とはなにか？」をみんなで考え共有する

### ◆第2回

- 日時 9月18日(火)13:30～15:30  
会場 千葉市民会館 第5会議室(3階)  
内容 ①ESD視点を入れたプログラム発表  
②SDGsについてのワークショップ  
※ファシリテーター 石井 雅章 氏（神田外語大学）  
・SDGsの視点の結びつき。  
・SDGsの視点を入れた活動の際の壁、足りないものなどについて

### ◆第3回

- 日時 平成31年2月8日(金)13:30～15:30  
会場 千葉市生涯学習センター研修室3（3階）  
内容 ①ESD人材育成事業の報告  
・ESD視点を入れたプログラム紹介  
②SDGsを進めるプラットフォームづくり  
※ファシリテーター 石井 雅章 氏（神田外語大学）  
・ESD人材を活用し広めるために、プラットフォームの在り方の検討  
・プラットフォームづくりに必要な要素  
・プラットフォームの今後の方向  
・次年度の事業展開

以上3回の話し合いを通して、「SDGsを知っている人が少ない」「SDGsを自分事としていない」等課題や、SDGsを活用し、多様な主体と連携、協働していくことは重要で、これらを担う場として、形式にこだわらない実行性のあるプラットフォームづくりを目指そうとなりました。

参加団体：NPO法人ちば里山センター、NPO法人千葉自然学校、ニッセの森、ELCoの会、NPO法人いすみライフスタイル研究所、関東地方環境パートナーシップオフィス（関東EPO）、ESD-j、(株)八千代エンジニアリング、千葉県、印旛沼流域圏交流会、温暖化防止うらやす、酒々井里山フォーラム、個人、NPO環パちば

